

12月度生涯研修抄録

明日から使えるX線画像診断

高橋 章 (徳島大学病院歯科口腔外科)

歯科でのX線検査はデンタル(口内撮影法)、パノラマ(回転X線)、ラマ撮影法が主流で、他医療分野にはない独自の進歩を遂げてきた。X線検査は初診時をはじめとして、歯内療法中、歯内・歯周療法完了時、そして必要に応じてメンテナンス中にも行われており、全ての医療の中で歯

科はX線検査の頻度が最も高い分野の一つと思われる。X線検査の必要性と有用性は会員の皆様に説明するでもなく明らかであるが、多くの場合、撮影結果は歯もしくは歯周組織のみ関心が払われ、そこから観察されていない可能性はないだろうか。しかし、パノラマは頭蓋底から頸部までの硬組織や軟組織について非常に多くの情報をもたらす。デンタルも顎骨や周囲の軟組織について情報を与えてくれる。そして、これら画像から情報を拾い出して、見慣れない透過像や不透過像に気づき、次にそれが患者の症状と関係があるのかなのか、治療が必要か不必要かを判断するまでの画像診断が日常臨床で重要である。

今回、デンタルやパノラマを中心として、日常の画像診断を効果的に実施できることをお手伝いできることを目標として、これらの検査法の簡単な原理、質の良い画像を得るための撮影テクニック、画像の解剖から始めて、パノラマでのアーチファクト(偽像)の解釈、撮影原理に由来して見落とされやすい病変、デンタルとあわせた偏心投影法の応用、X線CTと比べた長所や短所といった検査法の特徴を解説する。次いで、顎骨や軟組織に写りこんできた不透過像を中心に、それらが治療の対象となるのかどうかを重視した判別方法、そして希ではあるが患者の生命に関わるような重大な疾患の検出につながる読影法の手がかりなどを提示してゆきたい。

▽日時: 12月8日(日)午前10時〜午後1時▽会場: M&Dホール▽定員: 100人▽会費: 会員3千円、未入会者1万円

「後継者はいるか」と尋ねた。「いない」が80.9%、「いる」が15.3%、無回答1.5%、その他2.3%。後継者はいますかという問いに、8割を超える技工士で「ない」と回答。その理由として、自由意見欄には、「息子が二人いますが、この状況で継がす気持にはなれません」「お先真っ暗」などの声が寄せられた。現状の厳しさやこれまでの経験から将来に悲観的な見方も多い。「仕事へのやりがい」について尋ねると、52.7%が「ある」と回答。過半数を超えた。やりがいの内容については、「工業製品」ではなく、「身体の一部」を作製しているのだから心掛、そこにプライドをかけて仕事をしている

自由意見欄には、「息子が二人いますが、この状況で継がす気持にはなれません」「お先真っ暗」などの声が寄せられた。現状の厳しさやこれまでの経験から将来に悲観的な見方も多い。「仕事へのやりがい」について尋ねると、52.7%が「ある」と回答。過半数を超えた。やりがいの内容については、「工業製品」ではなく、「身体の一部」を作製しているのだから心掛、そこにプライドをかけて仕事をしている

自由意見欄には、「息子が二人いますが、この状況で継がす気持にはなれません」「お先真っ暗」などの声が寄せられた。現状の厳しさやこれまでの経験から将来に悲観的な見方も多い。「仕事へのやりがい」について尋ねると、52.7%が「ある」と回答。過半数を超えた。やりがいの内容については、「工業製品」ではなく、「身体の一部」を作製しているのだから心掛、そこにプライドをかけて仕事をしている



技工所アンケート報告②

後継者「いない」8割

「息子に継がす気になれない」の声

自由意見欄には、「息子が二人いますが、この状況で継がす気持にはなれません」「お先真っ暗」などの声が寄せられた。現状の厳しさやこれまでの経験から将来に悲観的な見方も多い。「仕事へのやりがい」について尋ねると、52.7%が「ある」と回答。過半数を超えた。やりがいの内容については、「工業製品」ではなく、「身体の一部」を作製しているのだから心掛、そこにプライドをかけて仕事をしている

適正な評価に「やりがい」感じる

分かれている。よく見ると「龍王大神」と書かれた祠や朱色の鳥居もあり、これが神社であることがわかる。戦災復興の区画整理や道路拡張で伐採しようとしたが、その人たちがどこで変死して伐採は中止され、へビの神様である龍王大神をまつるようになったという。昔から「口さん」と親しまれ、イチヨウは空襲で焼けたものの再び息を吹き返し、今も健在だ。

大阪の戦跡

機関紙協会大阪 坂手崇保



1945年(昭和20年)6月7日、大阪市東北部を中心に第3次大空襲に見舞われた。米軍資料によると409機のB29と138機のP51

ムスタンクによる空襲だった。1万人近い死傷者と6万戸の被災家屋を出し、20万人を超える人々が家を失った。爆撃と火災からのがれるため大勢の人が淀川河川敷へ避難した。当時は



①慰霊碑横に移設された弾痕の残る橋脚の一部、②空襲で焼けた「龍王大神」のイチヨウ

大空襲伝えるコンクリート塊

大きなビルもなく、長柄橋の下は恰好の避難場所だったのだらう。ところがそこに1ト爆弾が投下

され、橋の半幅が落橋。さらに機銃掃射があり、約400人が死亡した。橋脚に残された弾痕は、

81年9月「旧長柄橋の空襲跡の保存を求める連絡会」が結成され、大阪市土木局や近畿地建大

分かれている。よく見ると「龍王大神」と書かれた祠や朱色の鳥居もあり、これが神社であることがわかる。戦災復興の区画整理や道路拡張で伐採しようとしたが、その人たちがどこで変死して伐採は中止され、へビの神様である龍王大神をまつるようになったという。昔から「口さん」と親しまれ、イチヨウは空襲で焼けたものの再び息を吹き返し、今も健在だ。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

北大阪地区講習会
いまだきの税務調査、学ぶのは今でしょ！
雇用トラブルにも要注意
新国税通則法施行から10カ月、最近の税務調査と雇用管理対策にも触れて

大阪市西部地区・大阪市東部地区・大阪市南部地区
洗練された接遇・マナー上級編
日時 11月10日(日) 午前10時〜午後1時
会場 保険医会館 定員 30人
講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)
会費 会員院所スタッフ3千円

堺・高石・和泉地区
堺再発見ウォーク
日時 11月10日(日) 午前10時〜午後1時過ぎにJ
R百舌鳥駅で解散後、懇親会
集合 南海本線「堺」駅前
定員 20人 会費 無料
案内人 堺市ボランティアガイド
懇親会 八幡そば(参加費・実費)
コース 南海本線「堺」駅〜与謝野晶子生家跡〜宿院頓宮〜千利休屋敷跡〜南宗寺〜自転車博物館〜JR「百舌鳥」駅
※スタッフ・ご家族の参加も大歓迎です

11月度生涯研修
子どもたちをう蝕・不正咬合から守る
日時 11月17日(日) 午前10時〜午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 須貝昭弘氏(神奈川県川崎市開業)
会費 会員3千円、未入会者1万円

共済セミナーII
相続対策と保険医年金の上手な受け取り方
日時 11月20日(水) 午後2時〜4時
会場 保険医会館
講師 服部泰彦氏(三井生命)
会費 無料 定員 30人

大阪市北部地区・大阪市東部地区・三島地区
インプラント治療の注意点
日時 12月1日(日) 午前10時から午後1時
会場 AP大阪駅前(大阪市北区梅田1丁目12番12号) 電話06-6343-5109
定員 90人 会費 会員無料、未入会者1万円
講師 井上雅裕氏(北区開業、大阪歯科大学口腔インプラント科前准教授)

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。